



① あったかサロン若宮



サロンのテーマ・目的

外出の機会の少ない高齢者などを対象に、出会いの場、交流の場、仲間づくりの場として、介護予防や生きがいを支援しています。

開設年月日 平成16年2月25日
 開催拠点 個人宅
 連絡先 社会福祉法人 日立市社会福祉協議会
 TEL：0294-37-1122
 FAX：0294-37-1124
 代表者 助川 勝行

1回の参加人数	平均	20人
1回運営スタッフ数	平均	7人
利用料（参加費）	平均	150円
年間予算額		162,000円
(平成20年度実績)	(内訳)	助成金 90,000円 参加費 72,000円

活動の概要

お茶のみを中心とした内容ですが、主にゲーム、うた、詩吟などを実施しています。

その他、年1回、市の福祉バスを利用し野外サロン（果物狩りや温泉など）も実施しています。

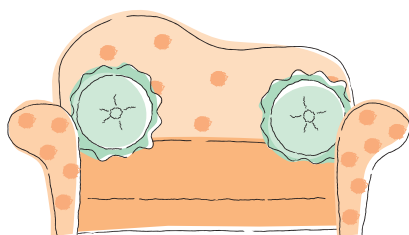
また、介護予防となる健康体操を毎回行っており、生活習慣病の予防として、口腔ケアや生活改善など、講師を招き講話もお願いしています。

身近な人材や施設など地域の社会資源の活用

家主の好意により無料で個人宅を借用し、サロンを実施しています（なお、市の計らいにより、固定資産税は減免となっています）。

サロンの特徴

バラエティに富んだ内容を実施しています（グループホーム入所者も会員として参加しています）。





サロン実施にあたって苦労したこと

人 集 め

特に障害や苦労と言えることはなく、あえて上げれば、個別に訪問し、説明して回ったことです。

活動拠点

たまたま空き家の管理に苦慮している人にめぐり逢えたことが幸いでした。

しかし、場所の確保はできても、中身はゼロからのスタートでした（テーブルや茶道具一式、湯沸器具等を持ち寄りました）。

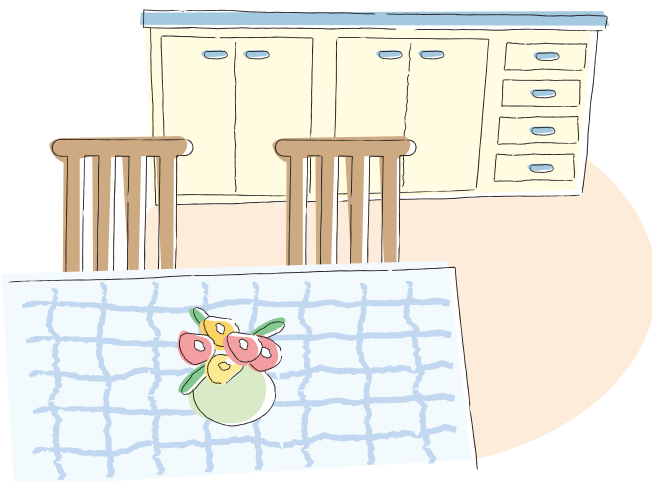
財 源

市社協からの助成金や会費で運営しています（食事をする際には、ボランティア及び会員で具材を持ち寄るなど、経費削減に努めています）。

サロン開催の効果

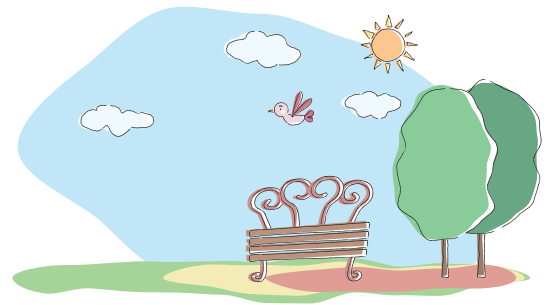
具体的に事例を挙げるのは難しいですが、当初の利用者が退会もなく、現在に引き延びていることは、内容的にも、概ね理解を得られていると考えています。

また、ボランティアとして参加している方々も、今までのボランティア活動を良い意味に捉えていると思います。



サロン開催の課題、今後のサロン活動への想い

活動は、屋内に限定されるため、マンネリ化しやすい内容に、どう変化をもたせるかが課題です。



委員からのプレゼント

訪問時の第一印象は「笑い声が多く元気なお年寄り達の集い」と強く感じたことです。地区担当者（社協）より紹介があった後、参加者と同じ輪に入り、歌・軽体操等を行い、自然な形でサロン運営の実験を経験することができました。

「元気だからサロンに参加できるのか、参加したから元気なのか」と会長さんに尋ねたところ、「両方の相乗効果」という返事に素直に納得できました。

男性スタッフはいるが、会員は女性だけという点、家主の好意による会場（民家）の確保が長期的には不安があるが、参加者にとっては身近な「お隣さん」という感覚で集えることで、安心感を持って、楽しさ、喜び一杯の様子でした。

（大橋 正男委員）